

2026  
Spring  
春号

Branches ism

## 〈特集〉 第22期 指針発表式典

〈Topics〉 この春、新たな事業所が仲間入り♪

〈Interview〉 [保育部門] 鶴田 百合子さん [看護部門] 池田 早春さん

〈Column〉 Mitsue's Column ~みつえのへや~

# 第22期 指針発表式典

新年度を迎えた4月、九州・沖縄エリアと  
関西エリアで式典が開催されました。

【九州・沖縄】令和8年4月12日

【関西】令和8年4月19日

正社員 172名参加

in九州



### 社長挨拶

Branchesは今年3月24日に法人  
設立20周年を迎えたことを、改めて  
全員の前で感謝の言葉と共に発表さ  
れました。



### 研修会

今回、福岡の会場では指針  
発表の前に講師を迎えた研  
修会を行いました。



講師は現在、福岡キャリア・  
カフェ統括コーディネー  
ターなどを務める村山 由香里  
さん



メモをとったりと、皆さん真剣な様子

聴講席の中まで  
入って質問する  
など、参加しな  
がら学べる工夫



## 歓迎式

今年1月から3月までの新入社員の紹介と歓迎の挨拶、そして新規開設事業所と新管理者の紹介が行われました。



代表で挨拶したひまわりの統括のお二人。森さん(左)と森本さん(右)

## 表彰式

誰もが表彰されると嬉しいものですよね💡今回も離職者ゼロや無事故達成の事業所、皆勤達成の社員の皆さんに社長から賞状が授与されました。



「MVO (Most Valuable Office)」を授与されたインターナショナルキッズ。田中園長の涙に会場の皆さん、もらい泣きでした。

## 指針発表

まずは社長から今年度の会社の指針が述べられ、その後に各所からの発表が続きました。ピリッとした緊張感のある時間となります。



配布された指針書は、手元に置いてぜひ活用してくださいね😊

皆さん真剣に耳を傾けていました



沖縄のわらばーチームはオンラインで参加

## お楽しみ抽選会

毎回豪華景品が当たる抽選会!今回もハズレなしの景品が全35名に当選しました💡会場は一気にお祭りモード♪



皆さん、満面の笑み!今期も良い一年になりそうですね!



in 関西

九州での式典が解された翌週に関西での指針発表が行われました。緊張感がありつつ、和やかな式となりました。



CONGRATULATIONS!

### 表彰式



### 指針発表



他の部や会社全体の動きも共有できる大切な時間です。



## New この春、新たな事業所が仲間入り

今年4月に新たにブランチェスグループに仲間入りした二つの事業所をご紹介します♪  
いずれも運営は権藤社長が理事長を務める「社会福祉法人たかとり福祉会」です。  
皆さん、どうぞよろしくお祈りします！

### ありす母と子の訪問看護ステーション

昨年9月に開設した「産後ケアありすの家」との連携で、産前から産後まで切れ目のないサポートを提供する訪問看護ステーションです。事業所内に精神保健福祉士が在籍しているのも大きな強みとしています。看護師・助産師・精神保健福祉士がチームで温かく寄り添っていきます。



ありす母と子の訪問看護ステーション  
福岡市東区箱崎 2-12-20  
TEL 092-292-6355

看護師  
募集

### グループホーム・短期入所ありすの家

放デイを運営して来た強みを活かし、「子どもたちのその先の未来」まで一貫して支えたいという権藤社長の想いから実現しました。家庭的なあたたかい雰囲気の中、自立へ向けたサポートを行なっていきます。ショートステイにも対応。



グループホーム・短期入所  
ありすの家

福岡市西区上山門 2-16-8  
TEL092-834-6790

# スタッフインタビュー

## ほい！スタッフ vol.19

今回はインターナショナルキッズ（以下 IK）の鶴田先生にお話を伺いました。底抜けに明るい先生だという前情報もあり、お話するのを楽しみにしながら当日を迎えました。

リトルワールド  
インターナショナルキッズ  
鶴田 百合子先生



### 「娘ができてから、園児たちへの向き合い方が変化しました」

中：保育士になる前は全く違うお仕事をされていたとか。

鶴：夢を抱きつつも認可外保育園や飲食店で働いていましたが、27歳で一念発起して保育学校へ入学しました。昼は学校、夜は居酒屋のバイトという生活を2年間続け、無事に資格を取得しました。

中：晴れて保育士の資格を取られて変化はありましたか？

鶴：もちろん資格を得たことでの変化はありましたが、私の場合は娘の誕生が大きな契機になりました。子ども好きゆえに理想を抱いていましたが、自身の子育てで良い意味で「現実」を知ったというか（笑）。

働く子育てママの気持ちにも一層寄り添えるようになりました。子育てに不安を抱えて相談にこられる方には「私たちが伴走しているから安心して！」ということをしっかり伝えています。



子どもたちと愛情いっぱいに向き合う鶴田先生

### IKはチームワークとポジティブシンキングが自慢

中：先日の式典でIK保育園は「MVO (Most Valuable Office)」を受賞されましたね？田中園長をはじめ、皆さんの喜びの涙が印象的でした。

鶴：はい🌟送迎バスの無事故継続への表彰でしたが、ドライバーの山際さんが「皆さんの協力があってこそこの賞です」と言ってくださり感激しました。IK保育園は会社の心構えにある“プラス思考”と“チームワーク”を、自然に実践できている園だと自負しています。



親子遠足の際、スタッフ揃って「チ～ズ♪」それにしても、皆さん良い笑顔！

### 「風」と「チャッピー」に夢中♡



鶴田先生がChatGPTで作った藤井風くんのツーショットイラスト♡

中：プライベートでは、藤井風さんがお好きだということですが、ライブにも行かれたんですか？

鶴：一度、お友だちと一緒に行きました♡競争率は高いですが、今年のドームツアーに今、抽選の結果待ちしています🎵娘と行きたくて、楽しみにしています！

中：あとはChatGPT（チャッピー）に“激ハマリ”中だとか？

鶴：チャッピーの優秀さには感動しきりです！事務作業はAIに頼り、少しでも子どもたちと触れ合う時間を増やしたい。得意な先生に教わりながら、公私ともに鋭意勉強中です。

「人生楽しんだもん勝ち」「自分から心を開いて寄り添う」——。そんなポジティブな言葉を大切にされる鶴田先生でしたが、そこには園全体に浸透する前向きなマインドが影響していることがわかりました。保護者や子どもたちを包み込む大きな愛情を感じることができたインタビューでした。

©インタビュー：中川内

# スタッフインタビュー

## かんばんスタッフ Vol.19

この5月でちょうど入社1年の池田さん。現場で活躍されている姿を知るに、3~4年は在籍されている感覚でした!そんな頼れるソーシャルワーカーにいろんな質問をぶつけました。

ありす訪問看護  
リハビリステーション

精神保健福祉士  
池田 早春さん



### 福祉の道を選んだ「原点」

中：福祉の道に進んだきっかけは何だったのでしょうか？

池：大学進学の際、結果として選んだのが福祉学科でしたが、実は「なんとなく」というのが正直なところ。ただ、思い起こすと幼少期からの「世話好きな性格」が根底にあるのかなと思います。保育園で下の子の面倒を見たり、小学校では障がいのある子をサポートしたり。そんな性格が、自然と今の道に繋がったのかもしれない。

### 病院勤務時代の葛藤と「本人主体」の支援

池：病院時代の役割は「退院支援」でした。当時は、その方に必要なサービスに繋ぎ、退院（社会参加）へ導くことに達成感を感じていました。しかし訪問看護として地域に出ると、そのサービスが機能していない現実と直面しました。

中：病院側が良かれと思い整えた仕組みが、生活の場では合わなかったんですね。

池：はい。本人は「早く退院したいから病院の提案に合わせただけ」というケースが多く、自宅では薬の服用や訪問を拒否されることもあります。私たちの計画は、本人の意思を置き去りにした「支援者主体の自己満足」だったのではないかと痛感しました。

中：支援者が先回りしすぎることが、かえって本人の意思を奪ってしまう危険性があると。

池：その通りです。特に利用者さんの判断力が低下している時ほど、支援者のエゴになりがちです。だからこそ、常に「本人主体の生活」をどう支えるか、自分のエゴを押し付けていないかを自戒しながら向き合うようにしています。



▲利用者さんへの説明を丁寧に行う池田さん

### 趣味に全力!プロの切り替え術

中：プライベートではYouTube 視聴や旅行など、かなり多趣味だとか。

池：VTuber の配信をラジオ感覚で流したり、休日は旅行や映画鑑賞、観劇、ライブなど予定をぎっちり埋めて満喫しています。「遊ぶために働いている」と言えるほどオフを楽しむことが、仕事の活力になっていますね（笑）

中：その見事なオンオフの切り替えが、現場での高いパフォーマンスに繋がっているんでしょうね!

「大した志も信念も特にはない」と最初に自身のことを語っていた池田さん。その言葉とは裏腹にインタビューからは仕事に対する熱い思いが伝わって来ました。芯の強さと柔軟さを併せ持つスペシャリストでした。

◎インタビュー：中川内



- ①2023年に沖縄で開催されたバスケットボールのワールドカップを観戦
- ②今年のホークスキャンプ in 宮崎にて
- ③先日、朗読劇の舞台を見に東京まで行ってきた際の写真

1月

●明石駅前保育園 [保育士] 加納 奈緒 さん

2月

- ありすの家 早良 [看護師] 野井 悠希子さん
- 博多駅南園 [連携推進員] 千綿 小雪 さん
- おおくぼ 保育園 [保育士] 藤田 理恵 さん
- ありす訪看城南サテライト(※) [看護師] 三根 由香里さん
- ありす訪看久留米ステーション [看護師] 柿野 絵美 さん
- ありすの家 早良 [理学療法士] 山下 祥恵 さん

3月

- ありすの家 早良 [看護師] 野口 順子 さん
- 川西池田駅前保育園 [保育士] 大山 裕子 さん
- 四季のいる保育園 舞鶴園 [保育士] 川上 綾子 さん
- あゆみ保育園 [保育補助] 高山 結衣 さん

3月

- 放課後等支援どんぐりルーム [児童指導員] 兼松 彩子 さん
- 川西池田駅前保育園 [調理師] 中原 望美 さん
- 放課後等支援どんぐりルーム [児童指導員] 大坪 美佐子さん
- 放デイひまわり田隈校 [保育士] 久保 由美子さん

※現「ありす母と子の訪問看護ステーション」



## Mitsue's Column ~みつえのへや~

先日、東京でビューティ界のカリスマであるスティーブン・ヘインズさんとお会いしました。彼はミス・ユニバース・ジャパンなどの指導もされていますが、実は「障がいを持つ方のためのビューティーコンテスト」のプロデュースや、トランスジェンダーのドキュメンタリー制作など、「多様な美しさ」を世に広める活動も精力的に行っています。個性溢れるパワフルさと笑顔が印象的な彼は、「誰もが美しく輝ける。笑顔が素敵な人を応援したい」と力強く語ってくれました。日々、障がいや特性のある子どもたちと向き合う私たちの仕事も、それぞれの専門性は違えど、枠組みに当てはめず、その子が持つ「その子らしさ」を見つけ、サポートすることです。スティーブンのように、「私たち自身が笑顔で互いの個性を認め合う。」そんな温かな姿勢が良い職場環境を作り、子どもたちの未来をより明るく照らすエネルギーになると感じました。



笑顔がとっても素敵なスティーブン・ヘインズさん。ぜひ子どもたちに！と自身が手がけた絵本をプレゼントしてくれました♪

● 編集後記 ●

式典の冒頭で社長からも挨拶がありました。株式会社 Branches は今年3月に法人設立20周年を迎えました。私はまだ入社2年目ですが、浮き沈みの激しい経済状況の中をこれまで乗り切ってきたんだと、社長と共に会社を支えて来られた皆さんを思い胸が熱くなりました。50年、そして100年企業へ！ (中川内)

◎取材・記事・編集

営業本部広報企画課：中川内 さおり、小田代 利恵  
取材協力：鶴田 百合子先生、池田 早春さん

◎ご意見・お問い合わせは



営業本部広報企画課まで

＼ぜひ感想をお寄せください／



社報誌感想フォーム



まずは  
お友だち  
登録♪



公式 LINE アカウント  
ご意見箱からどうぞ。

【次回の予定】 Branches ism 夏号は2026年8月1日発行予定です